

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 30 日作成)

委員会名	ポリマーセメント系塗膜防水小委員会	主 査 名：土田 恭義
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (防水工事運営委員会)	委員長名：嵩 英雄
設 置 期 間	2001 年 4 月 ～ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	目的：ポリマーセメント系塗膜防水工法の標準化 2004 年度活動計画：防水工事施工指針本文/解説案の作成	
委員構成 (委員名 (所属))	主査：土田 恭義 (フジタ) 幹事：三浦 勇雄 (戸田建設) 委員：雨谷 俊彦 (笹野台テック)、小川 晴果 (大林組)、鹿島 喜八郎 (ORN) 加藤 和之 (アルテック)、甲木 豊秀、甲本 周平 (大日化成)、小林 茂 (イテック) 福林 幸雄 (住友大阪セメント)、中島 義人 (茶谷産業)、中峰 正彦 (宇部三菱セメント) 中村 正樹 (日本化成)、三田村 俊一、田村 久幸 (大関化学工業)、 松原 知子 (建材試験センター)、山宮 輝夫 (大成建設)、阿知波 政史 (東亜合成)、 東 善暉 (マノール)、小林 玲一 (菊水化学工業)、 辺見 善一 (日本パテックス)、 <オブザーバーも含む>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2003 年度予算	40,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	委員会：9 回開催。(4/6, 5/13, 6/24, 7/21, 10/20, 11/24, 12/17, 1/28, 3/10) 出席延人数：127 名 (平均 14.1 名/回)
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) ○調査研究活動 ・ 専門工事業者への意識調査結果。 ・ 品質基準・評価試験に関する検討結果 ○ 2004 年度大会 (北海道) 論文 3 編投稿・発表 ・ ポリマーセメント系塗膜防水に関する調査研究 (その 3 施工実態調査) ・ ポリマーセメント系塗膜防水に関する調査研究 (その 4 アンケートによる意識調査結果) ・ ポリマーセメント系塗膜防水に関する調査研究 (その 5 ふくれ性状に関する検討) ○ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針・同解説 (案) の作成
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 本年度の主たる活動計画は、「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針・同解説 (案) の作成」であり、以下に示す 7 つの章だてによる基本構成で作成し、細部の調整を除き当初の目標を概ね達成した。 第 1 章 総則、 第 2 章 防水下地の基本条件、 第 3 章 防水層の種別と適用 第 4 章 材料、 第 5 章 施工法、 第 6 章 施工管理、 第 7 章 特記仕様 達成度：90%
その他評価すべき事項	